

職員インタビュー（３） 【地域振興局 Ｃさん】

プロフィール

職種: 一般事務

採用: 令和5年度

障害の内容: 下肢障害

現在の業務: 建設機械の修繕や人件費の帳票作成、物品管理、部署の予算決算、物品の購入などの経理業務

仕事について

Q1 仕事でやりがいを感じることは

- ・予算残額と今後の見込みを考えながら、事務処理をおこなうときに、経理の仕事をしていると感じます。
- ・担当業務をスムーズに遂行できたときには達成感があります。

Q2 仕事で難しかったことや大変だったこと

- ・担当する部局の来年度予算や今年度の決算見込みなど新しいことに取り組んだことです。インターネットで情報を集めたり、周囲の方からアドバイスをいただいたりしています。

Q3 仕事をする上で心がけていることや、工夫していることを教えてください。

- ・個人情報等の重要な書類を取り扱っているので、仕事に関することは、関係する人以外には漏らさないように意識しています。

職場について

Q1 県職員として働いてみての印象を教えてください。

- ・県民の方と直接的に取り組む仕事のイメージがありましたが、委員の方に対する報酬等の支払い、道路整備や除雪車両の修繕等の契約や支払いまでの処理をおこなっており、県民生活に係わることに間接的に経理業務が関係していることです。

Q2 職場でのサポートについて

- ・両下肢に機能障害があります。姿勢が不安定なため、大きなものや重量物の運搬はしないよう配慮してもらっています。
- ・長距離移動が難しいため、なるべく移動の回数を少なくしていただいております。

今後の目標について

Q1 今後の目標や挑戦してみたいこと

- ・経理の仕事が本格的になっており、仕事内容や進め方を身につけていきたいと思います。

職場からの声

- ・今年から業務が増えましたが、細やかな気配りができ、事務処理の見落としなくきちんとこなしている点は素晴らしいです。
- ・疑問点や意見があればまず自分で法令やマニュアルなどを調べ、熟考し、それから上司や先輩に相談するなど、積極的に業務に取り組む姿勢も周りの職員の良い刺激となっています。